

社会資本総合整備計画

令和7年7月31日

計画の名称	久喜市の安全・安心な都市公園づくり（防災・安全）【重点】										重点配分対象の該当		○				
計画の期間	令和7年度～令和9年度（3年間）					交付対象		久喜市									
計画の目標																	
久喜市では、令和6年4月現在で都市公園が98箇所あり、その多くが供用開始から20年以上経過し、公園施設の老朽化が進んでいる。 そのため、長寿命化計画に基づいて公園施設を改修し、公園施設の老朽化等に起因する事故を防ぐとともに、安心・安全な公園整備を行う。																	
計画の成果目標（定量的指標）					1．都市公園における公園施設の更新達成率を20％（R7当初）から85％（R9末）に向上させる。												
定量的指標の定義及び算定式					1．都市公園内の公園施設の更新達成率の向上 公園施設の更新達成率＝更新実施済公園施設数／健全度D判定または標準耐用年数の9割を超過している公園施設の数（60施設（R6年4月現在））					定量的指標の現況値及び目標値			備考				
										当初現況値 （R7当初） （12施設） 20%	中間目標値 （R8末） （37施設） 62%	最終目標値 （R9末） （51施設） 85%					
全体事業費		合計 （A＋B＋C＋D）		92百万円	A	92百万円	B	—	C	—	D	—	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	0.0%			
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便 益比	個別施設計画 策定状況	備考
A12-001	公園	一般	久喜市	直接	久喜市	久喜市公園施設長寿命化対策支援事業（重点）	健全度D判定等の緊要な対応が必要な公園施設の改築N=19公園	久喜市	R7	R8	R9			92	—	策定済	
合計													92				
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便 益比	個別施設計画 策定状況	備考
														0			
合計													0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C 効果促進事業（該当なし）																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
														0			
合計													0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
														0			
合計													0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

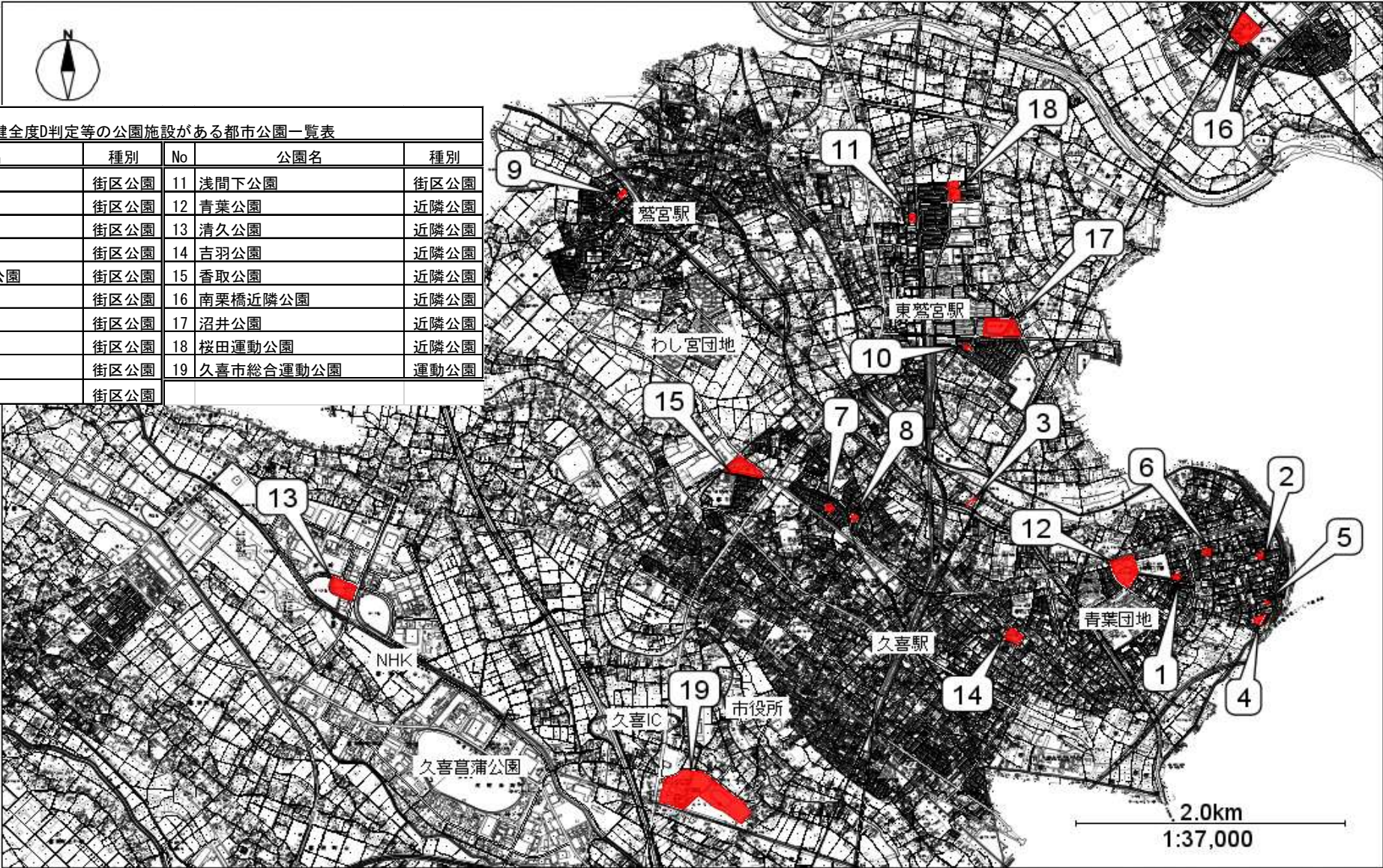
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R7	R8	R9		
配分額 (a)	8				
計画別流用 増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	8				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越＋不用率 (i = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越＋不用率が10%を超えてい る場合その理由					

参考図面

計画の名称	久喜市の安心・安全な都市公園づくり（防災・安全）【重点】		
計画の期間	令和7年度 ～ 令和9年度（3年間）	交付対象	久喜市



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:久喜市の安全・安心な都市公園づくり(防災・安全)【重点】

事業主体名:久喜市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえて計画の目標が設定されている。	○
2)事業の必要性という観点から位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
④定量的指標の明瞭性	
1)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
⑤目標と事業内容の整合性等	
1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑥事業の効果	
1)事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
2)事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑦円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)事業実施のための環境整備が図られている。	○
⑧地元の協力	
1)事業実施に向け地元の協力がある。	○
2)継続的な事業展開が見込まれる。	○